第78回

早慶卓球

定期戦

2021年6月13日

慶應義塾大学　日吉記念館

第 78 回早慶卓球定期戦を迎えて

早稲田大学卓球部　部長　川島いづみ

今年も、早慶卓球定期戦を迎えることになりました。コロナ禍が収束せず、東京都の緊急事態宣言が継続している中での定期戦です。昨年度に引き続き、大学運動部の活動が様々な制約を受ける中、関係各位のご理解とご助力により、伝統ある早慶卓球定期戦が開催されますことを、誠に有り難く存じております。今回で 78 回を数える早慶卓球定期戦の伝統が、コロナ禍の中でも受け継がれていくことは、両校卓球部の部員にとって極めて意義深いものであり、今日の試合も、部員達にとって特別な試合です。本定期戦の開催実現にご尽力くださいました両校関係者の皆さまに、改めて篤く御礼申し上げます。

今回も無観客試合となりますが、スポーツマンシップに則り、両校の威信をかけて気迫のこもった試合が展開されるものと期待しております。最後に、いつも卓球部の選手達をご支援・ご指導くださいます OB・OG はじめ関係者の皆さまに心より感謝を申し上げて、ご挨拶とさせていただきます。

慶應義塾大学卓球部　部長　平野　隆

本日、第 78 回早慶卓球定期戦が開催される運びとなりましたことを、大変喜ばしく存じます。

1942（昭和 17）年以来の長い歴史を誇る本定期戦ですが、昨年度は新型コロナウィルス感染症の拡大により無観客という異例の形での実施となり、今年度も東京に緊急事態宣言が発令される中、様々な制約がかけられた早慶戦となりました。しかし、このような厳しい状況下であっても、こうしてこの定期戦が途切れることなく開催されるのは驚嘆に値することです。それを可能にした両校の皆さんの固い友情にあらためて敬意を表します。本日は、両校選手がコロナ禍に対応して創意工夫した独自の練習の成果を発揮して、例年をも上回る熱戦をくりひろげてくれることを期待します。

最後に、本定期戦の開催に多大なるご尽力をいただいた両校の OB・OG ならびに関係者の皆様に心より感謝申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

早稲田大学卓球部　男子監督　永山健一

本日、第 78 回早慶卓球定期戦が開催されること、また、その関係者として関わることができることを誠に嬉しく思います。

昨年の第 77 回大会は、現在も続く新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、かなり制限された中での開催となりました。今回も無観客開催ではあるものの、慶應義塾大学日吉記念館を使用させていただけるため、全部員が参加できる本来の定期戦の形となったことは、大変喜ばしく、慶應義塾大学の皆様に感謝申し上げます。

昨年度は定期戦以外の団体戦が全て中止となり、今年度も春季関東学生リーグ戦が中止となってしまい、この早慶卓球定期戦が今年度最初の団体戦公式試合となります。内容だけでなく、勝負にもこだわり、インカレや秋季リーグ戦につながる試合に位置付けており、全力を尽くします。

結びに、開催にあたりご尽力いただきました慶應義塾大学卓球部および三田卓球会の皆様、本学稲門卓球会の皆様に厚く御礼申し上げます。

慶應義塾体育会卓球部　男子監督　小島威裕

本日ここに、第 78 回早慶卓球定期戦を迎えることができたことを喜ばしく思います。

昨年来のコロナ禍にありながら、慶應義塾男子卓球部は、さらなる上位への進出、そして念願の関東学生リーグ 1 部復帰を目標に努力を重ねてまいりました。本年春も残念ながら関東学生リーグは中止となりましたが、そのような中でもモチベーションを落とさない工夫をしながら、掲げた目標に向けた活動を継続できていることを誇りに思います。

今回こうした状況において、各方面の協力の下伝統の一戦に臨めること、加えて 2020 年春にオープンした新しい日吉記念館で実施できることには、本当に恵まれていると感じます。塾体育会が掲げる「学生スポーツの先導者」の役割を担い、男子卓球部が掲げる「リーダーシップの醸成」を実現するには、なによりライバル早稲田大学との切磋琢磨が欠かせません。競技において慶應は今なお後塵を拝しておりますが、両校の社会的価値を考えたときそれはなくてはならないものであり、早稲田大学卓球部の関係者の皆様には、心よりご協力に感謝申し上げる次第です。

本年も早慶の歴史に新たな足跡を刻めるよう、チーム一同全力で臨んで参ります。

早稲田大学卓球部　女子監督　川田雄二

第 78 回早慶卓球定期戦の開催にあたり、未曾有の災禍の中、歴史ある伝統の定期戦を慶應義塾大学日吉記念館において開催して頂けますこと、ご尽力頂きました慶應義塾大学の皆様に有難く深く感謝申しあげます。

文武両道を目指す両大学卓球部が、勝敗を競いつつお互いを尊敬し対戦することが最も大切な事であると思っております。公式戦が中止・延期を余儀なくされる中、伝統の早慶定期戦が開催され、出場する選手が正々堂々と清々しく品位ある戦いを繰り広げる事を期待します。

この早慶定期戦において両校部員が大きく成長し、併せて本定期戦が今後も受け継がれ伝統と歴史を育んでいくことを祈念しております。

慶應義塾体育会卓球部　女子監督　薄井　宏章

本日、第７８回早慶卓球定期戦を迎えることができ、誠に嬉しく、また諸先輩方が積み重ねてこられた伝統の重みを感じております。

本塾女子部は、昨年から続く新型コロナウイルスの影響によりリーグ戦が中止となり、練習もままならない状況が続きました。昨年夏に練習再開しましたが公式戦がほぼなく、今年ようやくインカレ予選にて公式戦が行えたところになります。

本日は、前回リーグ戦にて１部２位、全日本選手権で活躍する選手も多い選手を擁する早稲田大学に全力で挑戦し、１つでも多くのことを吸収できればと思っております。伝統に相応しい“熱い早慶戦”になることを期待しております。

最後に、本定期戦開催にあたりご尽力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

早稲田大学卓球部　男子主将　五十嵐史弥

この度、第 78 回早慶卓球定期戦をこのような形で開催できますことを、大変嬉しく思います。

新型コロナウイルスの感染拡大が続いている中ではありますが、少しずつ大会が開催されるようになりました。本定期戦をきっかけとして、インカレやリーグ戦で両校にとって良い結果を残すことができるように、選手一同、全力で臨ませて頂きます。また、それを通じて、両校の親睦がより一層深まり、今後もお互いが切磋琢磨できる関係性を築いていきたいと思います。

最後に、このような状況下で最善の環境を与えてくださった関係者の皆様に心より感謝いたします。

慶應義塾体育会卓球部　男子主将　林亮宏

初めに、本年度もこの伝統ある早慶卓球定期戦が無事に開催されることを大変嬉しく思うと同時に、大会運営に関わってくださった全ての関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

今年もコロナ禍によって目標としていた大会が中止となり、練習も儘ならない状況が続いておりますが、歴史ある定期戦では自分の持てる力を存分に発揮し、今後の活動のきっかけになるような試合ができればと考えおります。

最後になりますが、本定期戦を通じて両校が親睦を深め、これからも良好な関係が続くことを願っております。

早稲田大学卓球部　女子主将　岩越帆香

この度、伝統ある第 78 回早慶卓球定期戦が開催されることを大変嬉しく思います。

新型コロナウイルスの影響により、多くの大会が中止になる環境の中、無事に第 78 回早慶卓球定期戦が開催されることに改めて感謝し、本定期戦を通してお互い全力でプレーし、次の大会へ繋がる定期戦になれば良いと思っております。また、両校の親睦がより一層深まり、今後もお互いが切磋琢磨できることを願っております。

最後になりましたが、本定期戦の開催に際してご尽力頂きました関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

慶應義塾体育会卓球部　女子主将　青木蓉

本日、第 78 回早慶卓球定期戦が無事に開催されますことを光栄に思います。昨年は感染症流行の影響で女子の定期戦が開催に至らなかったものの本年は開催が実現し、本定期戦の伝統がいかに貴重であるかを今一度噛み締めております。

慶應女子卓球部は規模としては小さいながら、技術向上とスポーツマンとしての成長を目指しております。早稲田大学の皆様には技術・スポーツマンシップ等学ばせて頂くとともに、両校が益々躍進することを期待し、本定期戦に臨む所存です。

最後に、本定期戦開催にあたりご尽力頂きました皆様に厚く御礼申し上げます。

大会次第

10:00　現役交流戦

12:00　昼休憩

13:00　開会式

開会の辞　慶應義塾体育会卓球部　部長　平野隆

OB 挨拶　稲門卓球会　副会長　葛西順一

三田卓球会　会長　岡崎和夫

優勝旗返還　前年度優勝　早稲田大学

ペナント交換

選手宣誓　早稲田大学卓球部　男子主将　五十嵐史弥

校歌斉唱

13:30　現役対抗戦

16:30　閉会式(各種顧問やＯＢのご挨拶)

優勝旗授与ならびに賞状授与

閉会の辞　早稲田大学卓球部　部長　川島いづみ

監督講評　早稲田大学卓球部　男子監督　永山健一

慶應義塾体育会卓球部　男子監督　小島威裕

早稲田大学卓球部　女子監督　川田雄二

慶應義塾体育会卓球部　女子監督　薄井宏章

主将挨拶　早稲田大学卓球部　男子主将　五十嵐史弥

慶應義塾体育会卓球部　男子主将　林亮宏

早稲田大学卓球部　女子主将　岩越帆香

慶應義塾体育会卓球部　女子主将　青木蓉

記念撮影

部員紹介

早稲田男子

学年	役職	名前	出身校
4年	主将	五十嵐　史弥	遊学館
4年		内田　紘平	北科大付属
4年		大野　蓮	出雲北陵
4年		川上　尚也	静岡学園
4年	主務	坂本　新之介	関西
4年		清水　裕介	早稲田実業
4年		福田　純大	希望が丘
3年		岩永　宜久	帝京安積
3年		甚田　翔風	明大中野
3年		松本　累	早稲田実業
3年		宮木　宏輔	東山
2年		池田　祐将	早稲田本庄
2年		柏　竹琉	JOCエリートアカデミー/帝京
2年		杉本　和也	希望が丘
1年		荒井　和也	希望が丘
1年		儀間　望	桐朋学園

慶應男子

学年	役職	名前	出身校
4年		揖斐　諒太	湘南
4年	副将	窪田　直希	慶應義塾
4年		児山　創	清風
4年	主務	澤本　遼多	慶應義塾
4年		田口　虹太	城北
4年	副将	沼田　隼秀	聖光学院
4年	主将	林　亮宏	慶應義塾
3年		岡本　優一	桐蔭学園
3年		松尾　仁史	明大中野
2年		井芹　直哉	慶應義塾
2年		市川　隼秀	明大中野
2年		小島　拓海	慶應志木
2年		相馬　颯斗	攻玉社
2年		田坂　宗次郎	武田
2年		安竹　海翔	藤枝東
2年		渡辺　竜士	新潟
1年		川辺　旺慧	本郷
1年		友部　翔	川越
1年		屋代　和樹	埼玉栄
1年		吉田　裕喜	穎明館

早稲田女子

学年	役職	名前	出身校
4年	主将	岩越　帆香	希望が丘
4年		笹尾　明日香	横浜隼人
3年	主務	黒野　葵衣	武蔵野
3年		曽根原　睦	文大杉並
3年		中島　彩希	敦賀
3年		真鍋　雅	山陽女子
2年		里川　奈優	明徳義塾
1年		顧　琳婧	桜丘
1年		杉田　陽南	香ヶ丘リベルテ
1年		福岡　乃愛	三田学園

慶應女子

学年	役職	名前	出身校
4年	女子主将	青木　蓉	横浜雙葉
3年		天野　佑理子	田園調布雙葉
3年		富澤　いのり	豊島岡
2年		松本　紗陽花	日本女子大附属
1年		泉　知花	桜蔭

早慶戦・過去の戦歴(男子)

男子									
第N回	西暦	年号	早稲田	慶應	第N回	西暦	年号	早稲田	慶應
第1回	1942	昭和17年	6	3	第40回	1983	昭和58年	8	1
第2回	1943	昭和18年	3	6	第41回	1984	昭和59年	8	1
	1944	昭和19年	中止		第42回	1985	昭和60年	8	1
	1945	昭和20年			第43回	1986	昭和61年	8	1
第3回	1946	昭和21年	8	1	第44回	1987	昭和62年	7	2
第4回	1947	昭和22年	6	3	第45回	1988	昭和63年	7	2
第5回	1948	昭和23年	6	3	第46回	1989	平成元年	8	1
第6回	1949	昭和24年	6	3	第47回	1990	平成2年	8	1
第7回	1950	昭和25年	5	4	第48回	1991	平成3年	5	4
第8回	1951	昭和26年	4	5	第49回	1992	平成4年	8	1
第9回	1952	昭和27年	7	2	第50回	1993	平成5年	8	1
第10回	1953	昭和28年	4	5	第51回	1994	平成6年	7	2
第11回	1954	昭和29年	6	3	第52回	1995	平成7年	10	1
第12回	1955	昭和30年	4	5	第53回	1996	平成8年	10	1
第13回	1956	昭和31年	4	5	第54回	1997	平成9年	10	1
第14回	1957	昭和32年	4	5	第55回	1998	平成10年	13	0
第15回	1958	昭和33年	5	4	第56回	1999	平成11年	8	3
第16回	1959	昭和34年	4	5	第57回	2000	平成12年	10	2
第17回	1960	昭和35年	6	3	第58回	2001	平成13年	7	2
第18回	1961	昭和36年	5	4	第59回	2002	平成14年	15	0
第19回	1962	昭和37年	6	3	第60回	2003	平成15年	11	4
第20回	1963	昭和38年	3	6	第61回	2004	平成16年	9	0
第21回	1964	昭和39年	5	4	第62回	2005	平成17年	6	1
第22回	1965	昭和40年	3	6	第63回	2006	平成18年	5	4
第23回	1966	昭和41年	9	0	第64回	2007	平成19年	9	0
第24回	1967	昭和42年	7	2	第65回	2008	平成20年	9	0
第25回	1968	昭和43年	8	1	第66回	2009	平成21年	6	3
第26回	1969	昭和44年	6	3	第67回	2010	平成22年	9	0
第27回	1970	昭和45年	3	6	第68回	2011	平成23年	8	1
第28回	1971	昭和46年	5	4	第69回	2012	平成24年	8	1
第29回	1972	昭和47年	4	5	第70回	2013	平成25年	5	4
第30回	1973	昭和48年	5	4	第71回	2014	平成26年	6	3
第31回	1974	昭和49年	5	4	第72回	2015	平成27年	5	4
第32回	1975	昭和50年	6	3	第73回	2016	平成28年	8	1
第33回	1976	昭和51年	9	0	第74回	2017	平成29年	8	1
第34回	1977	昭和52年	9	0	第75回	2018	平成30年	8	1
第35回	1978	昭和53年	7	2	第76回	2019	令和元年	7	2
第36回	1979	昭和54年	8	1	第77回	2020	令和2年	7	2
第37回	1980	昭和55年	9	0	勝数	早稲田		慶應	
第38回	1981	昭和56年	6	3		66		11	
第39回	1982	昭和57年	7	2					

早慶戦・過去の戦歴(女子)

女子

第N回	西暦	年号	早稲田	慶應	第N回	西暦	年号	早稲田	慶應
第11回	1954	昭和29年	5	0	第46回	1989	平成元年	4	1
第12回	1955	昭和30年	6	1	第47回	1990	平成2年	4	1
第13回	1956	昭和31年	2	5	第48回	1991	平成3年	4	1
第14回	1957	昭和32年	3	4	第49回	1992	平成4年	4	1
第15回	1958	昭和33年	1	6	第50回	1993	平成5年	2	5
第16回	1959	昭和34年	2	5	第51回	1994	平成6年	3	4
第17回	1960	昭和35年	3	4	第52回	1995	平成7年	3	4
第18回	1961	昭和36年	5	2	第53回	1996	平成8年	4	5
第19回	1962	昭和37年	3	4	第54回	1997	平成9年	4	3
第20回	1963	昭和38年	2	5	第55回	1998	平成10年	4	3
第21回	1964	昭和39年	1	6	第56回	1999	平成11年	3	4
第22回	1965	昭和40年	3	4	第57回	2000	平成12年	4	3
第23回	1966	昭和41年	3	4	第58回	2001	平成13年	5	3
第24回	1967	昭和42年	4	3	第59回	2002	平成14年	7	0
第25回	1968	昭和43年	3	4	第60回	2003	平成15年	7	0
第26回	1969	昭和44年	4	3	第61回	2004	平成16年	5	0
第27回	1970	昭和45年	0	7	第62回	2005	平成17年	5	0
第28回	1971	昭和46年	5	2	第63回	2006	平成18年	5	0
第29回	1972	昭和47年	4	3	第64回	2007	平成19年	5	0
第30回	1973	昭和48年	3	4	第65回	2008	平成20年	5	0
第31回	1974	昭和49年	1	6	第66回	2009	平成21年	5	0
第32回	1975	昭和50年	1	6	第67回	2010	平成22年	7	0
第33回	1976	昭和51年	2	5	第68回	2011	平成23年	7	0
第34回	1977	昭和52年	1	6	第69回	2012	平成24年	7	0
第35回	1978	昭和53年	2	3	第70回	2013	平成25年	7	0
第36回	1979	昭和54年	4	3	第71回	2014	平成26年	7	0
第37回	1980	昭和55年	3	4	第72回	2015	平成27年	7	0
第38回	1981	昭和56年	1	6	第73回	2016	平成28年	7	0
第39回	1982	昭和57年	3	4	第74回	2017	平成29年	6	1
第40回	1983	昭和58年	3	2	第75回	2018	平成30年	7	0
第41回	1984	昭和59年	4	1	第76回	2019	令和元年	0	7
第42回	1985	昭和60年	2	3	第77回	2020	令和2年	中止	
第43回	1986	昭和61年	2	3	勝数	早稲田		慶應	
第44回	1987	昭和62年	4	1		38		28	
第45回	1988	昭和63年	4	1					

早稲田大学校歌

相馬御風　作詞　　東儀鉄笛　作曲

一、

都の西北　早稲田の森に　聳ゆる甍は　われらが母校
われらが日ごろの　抱負を知るや　進取の精神　学の独立
現世を忘れぬ　久遠の理想　かがやくわれらが　行手を見よや
わせだ　わせだ　わせだ　わせだ
わせだ　わせだ　わせだ

二、

東西古今の　文化のうしほ　一つに渦巻く　大島国の
大なる使命を　担ひて立てる　われらが行手は　窮り知らず
やがても久遠の　理想の影は　あまねく天下に　輝き布かん
わせだ　わせだ　わせだ　わせだ
わせだ　わせだ　わせだ

三、

あれ見よかしこの　常磐の森は　心のふるさと　われらが母校
集り散じて　人は変れど　仰ぐは同じき　理想の光
いざ声そろへて　空もとどろに　われらが母校の　名をばたたへん
わせだ　わせだ　わせだ　わせだ
わせだ　わせだ　わせだ

慶應義塾塾歌

富田正文　作詞　　信時　潔　作曲

一、
見よ　風に鳴るわが旗を　新潮寄するあかつきの
嵐の中にはためきて　文化の護りたからかに
貫き樹てし誇りあり　樹てんかな　この旗を
強く雄々しく樹てんかな
あゝわが義塾　慶應　慶應　慶應

二、
往け　涯なきこの道を　究めていよゝ遠くとも
わが手に執れる炬火は　叡智の光あきらかに
ゆくて正しく照らすなり　往かんかな　この道を
遠く遥けく往かんかな
あゝわが義塾　慶應　慶應　慶應

三、
起て　日はめぐる丘の上　春秋ふかめ揺ぎなき
学びの城を承け嗣ぎて　執る筆かざすわが額の
徽章の誉世に布かむ　生きんかな　この丘に
高く新たに生きんかな
あゝわが義塾　慶應　慶應　慶應

団体戦記録用紙(男子)

第78回 早慶卓球定期戦									
大学名	大学				対				大学
W			(		- - - - -		)		
W			(		- - - - -		)		
3			(		- - - - -		)		
4			(		- - - - -		)		
5			(		- - - - -		)		
6			(		- - - - -		)		
7			(		- - - - -		)		
8			(		- - - - -		)		
9			(		- - - - -		)		

団体戦記録用紙(男子)

第78回 早慶卓球定期戦									
大学名	大学				対				大学
W			(		–		)		
					–				
					–				
					–				
					–				
W			(		–		)		
					–				
					–				
					–				
					–				
3			(		–		)		
					–				
					–				
					–				
					–				
4			(		–		)		
					–				
					–				
					–				
					–				
5			(		–		)		
					–				
					–				
					–				
					–				
6			(		–		)		
					–				
					–				
					–				
					–				
7			(		–		)		
					–				
					–				
					–				
					–				

メモ欄

メモ欄